

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390100234
事業所名	建国ビハラー てんまん

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	毎月1回認知症カフェを開催して地域交流の場としている。また他の認知症カフェに出かける事も実践している。学区の集まりに参加する機会、子供110番の登録、町内会に加入し季節の行事参加、学区の消防団員である管理者は地域とホームの防災などの一員となり交流をしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議は2ヶ月に1回小規模多機能居宅介護と合同で開催している。入居者、家族、学区区政協力委員、民生委員、いきいき支援センター職員、法人の代表が参加している。会議では貴重な意見や質問の場となってサービスの向上に取り組んでいる。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市主催の会議や勉強会に参加している。運営推進会議に毎回いきいき支援センター職員の参加あり、相談をしたり情報を頂いたり協力関係を築いている。困りごとや疑問があるときはその都度連絡を密にしてアドバイスを頂いている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	本人・家族の意見や思いを表せる運営推進会議の機会を大切にもらえサービスの改善・向上に繋げている。日常の面会時に暮らしぶりを伝えたり、生活歴の細かな情報が伺える機会とし気軽に話せる関係を心がけている。共用空間や居室に笑顔や暮らしの写真を掲示して思いでや明るい雰囲気づくりを工夫している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	×	×	○	○	